

平成30年度 当初予算要求事業内容説明書

5款 1項 1目

第1章 思いやりと希望にみちたまちづくり

基本施策2 市民の健康づくりの推進

【会計】国民健康保険特別会計

施策2 生活習慣病の予防を推進します

5款:保健事業費 1項:特定健康診査等事業費 1目:特定健康診査等

事業	3	特定健診事業
担当所属	健康保険課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
97,769千円	55,843千円		41,926千円		

【事業の概要】

事業の概要	・メタボリックシンドロームに着目した特定健康診査を実施します。
事業の目的	・特定健康診査により、保健指導対象者を抽出して、対象者の持つリスクの数に応じた個別の保健指導を行います。
事業の効果	・高齢化の急速な進展に伴い、生活習慣病は国民医療費の約4割、死亡数割合では約6割を占めています。特定健康診査により得られたデータその他の統計データに基づいて、健康課題を分析し、課題に応じた生活習慣病対策を行うことで糖尿病等の生活習慣病の有病者、予備群を減少させ、中長期的には医療費の適正化を図ります。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
4 共済費		
社会保険料	229千円	臨時職員に係る社会保険料
7 賃金		
事務補佐員賃金	1,306千円	事務補佐員賃金(1人分)
看護師補佐員賃金	1,757千円	看護師補佐員賃金(3人分)
11 需用費		
消耗品費	120千円	
印刷製本費	3,701千円	特定健診等帳票類の印刷代
12 役務費		
通信費	2,599千円	特定健診等データ管理システム回線使用料等
13 委託料		
システムサポート委託料	510千円	
健診等委託料	85,148千円	
国保連合会共同処理業務委託料	2,399千円	
計	97,769千円	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成30年度計画値
対象者数	35,200人
特定健康診査受診率	36%